

バイオ医薬品の 原材料検証

ハンドヘルド型 Agilent Vaya ラマン 原材料同定検証システム

重要なバイオ医薬品原材料を確実に検証

バイオ医薬品材料の需要拡大により、サプライチェーンに厳格な品質規格への対応を求める圧力が強まっています。cGMP で義務付けられている原材料同定試験は、バイオ医薬品製造において不適切な原材料や汚染された原材料の混入を防ぐ第一の防衛線であり続けています。

Agilent Vaya ラマン原材料同定検証システムは、高速、高精度、非破壊の原料検証を容器越しに直接実行できるハンドヘルドラマン分光装置です。性能と汎用性に定評があり、幅広いバイオ医薬品ワークフローにおける確実な原材料同定検証に最適なソリューションです。

多様なバイオ医薬品ワークフローで実証済みの性能

Vaya システムは、幅広いバイオ医薬品ワークフローにおいて透明な容器と不透明な容器越しに原材料を検証する性能に定評があります。

合成ペプチドの製造

褐色ガラスやプラスチック越しに **Fmoc 保護アミノ酸を検証**。
非接触分析により、材料の完全性を維持できます。

mRNA および LNP 成分

脂質、バッファ、溶媒、耐凍剤をその場で同定。サンプリング室やラボでの試験が不要になります。

オリゴヌクレオチドの構成要素

高い特異性で**ホスホロアミダイトを同定**。
密接に関連した材料を偽陽性なしで区別できます。



Vaya がラボの成功を支援

Vaya システムは、原材料同定ワークフローにおいて次のような利点があります。

- 容器越しの非破壊の検証
- サンプリングの必要がないため、汚染リスクが低下
- 使用時間短縮とコスト削減
- 高い特異性と分析結果の信頼性
- GMP 準拠のワークフローに対応

バイオ医薬品製造における幅広いアプリケーション

Vaya システムは、バイオ医薬品製造環境全般における原材料検証の幅広いニーズに応えます。

アミノ酸

L-アラニン、L-フェニルアラニン、グリシンの同定。通常、白色のポリエチレン (PE) 容器越しに検証します。

生物学用バッファ

CHES、TRIS、HEPES の検証。これら 3 種類のバッファは、いずれも白色 PE 容器で納品されます。

界面活性剤

Triton X-100、PEG、ポリソルベートを選択的に同定。Triton x-100 と PEG は通常、白色 PE 容器で納品されます。ポリソルベートは褐色瓶で納品されます。これらの材料の一部は空気に触れると劣化しやすいため、容器越しに分析できることは大きな利点となります。

細胞培地

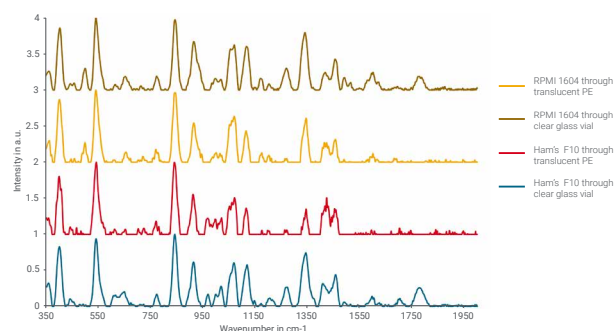
容器を開けずに固体培地組成を検証できます。

リン酸

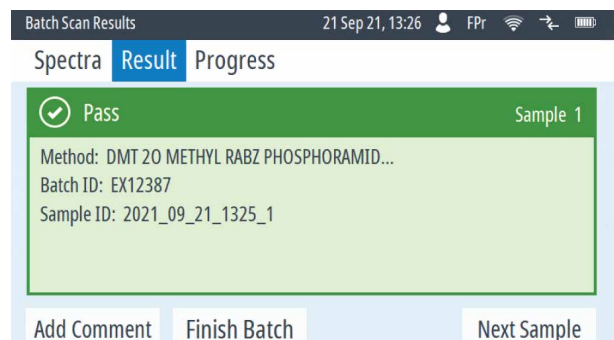
リン酸二水素カリウム、リン酸水素二カリウム、リン酸カルシウムの同定。これらは通常、白色 PE 容器で納品されます。



容器越しにスキャン可能



高い選択性を持つスペクトルフィンガープリント



合否結果が明確

【お問い合わせ先】

Agilent ラマン製品に関する販売およびサポートは、
ジャパンマシナリー株式会社に委託しております。
お問い合わせはジャパンマシナリー株式会社までお願いいたします。

ジャパンマシナリー株式会社

電話番号：

03-3730-4891

お問い合わせフォーム：

<https://www.jmc.asia/contact/>

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、
医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。
本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに
変更されることがあります。

DE-016394

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2026

Printed in Japan, July 31, 2026

5994-9364JAJP

